

園長より



# ちゅうぶっ子

R5. 7. 14発行

発行者

出雲市立中部幼稚園

園長 高橋 均

7月に入り、毎日暑い日が続いています。今年度に入ってコロナの感染状況も落ち着き、これまでのところ園の行事もすべて順調に実施することができています。充実した時間を過ごせているためか、月日の過ぎるのも早く感じられ、気が付けば1学期も残りあと1週間ほどとなりました。保護者、ご家族、地域の皆様には、いつも子供たちを温かく見守り、園の活動を支えていただいていること、改めて感謝申し上げます。

7月21日から8月31日まで夏休みとなります。ご家庭や地域で過ごすことが増えますが、子供たちが事故や事件に巻き込まれることなく、有意義な夏休みを過ごせますよう引き続きご指導のほど、よろしくお願いいたします。

## 幼小交流～中部小学校体育会の見学へ～

### Visita a gincana da escola primária Chubu

6月6日(火)に、中部小学校へ体育会の見学にでかけました。すぐお隣なので、年少から年長まで全員で歩いて行きました。3月まで中部幼稚園の年長だったお兄さん、お姉さんたちが1年生になって走っている姿を見て、子供たちの応援にも熱が入り、盛り上がりました。特に年長の子供たちは、「来年は自分もここで走るんだ!」というイメージをもち、小学校入学に向けて期待感を膨らませることができたようです。今後も地の利を生かして、積極的に小学校との交流を図っていきたいと考えています。



## 元気アップ体操で運動を楽しもう

### Vamos divertir com a ginástica

6月13日(火)に、島根県リクリエーション協会の山根千恵美先生を講師に迎え、全園児で元気アップ体操を行いました。ロケットや飛行機などの柔軟性が必要なポーズに挑戦したり、音楽に合わせて踊ったりしながら、のびのびと体を動かして運動を楽しむ姿が見られました。幼児期は身体の様々な機能が著しく発達する時期であり、この時期にしっかり体を動かして遊ぶことは、健やかな成長のためにとっても重要です。また、生涯にわたって運動を楽しむためのきっかけづくりとしても、継続して取り込んでいきたいと考えています。



## 斐川学校給食センターへ見学にでかけました Fomos visitar o centro de merenda escolar de Hikawa

6月14日（水）に、全園児で歩いて<sup>ひかががっこうきゅうしょく</sup>斐川学校給食センターへ見学に出かけました。普段<sup>ふだん</sup>見ることができない給食づくりの様子<sup>ようす</sup>を間近<sup>まぢか</sup>で見て、子供たちはとても驚<sup>おどろ</sup>いていました。自分たちのために、たくさんの人たち<sup>たち</sup>が一生懸命<sup>いっしょうけんめい</sup>給食<sup>きんじき</sup>を作<sup>つく</sup>ってくださ<sup>くだ</sup>さっていることを知り、「好き嫌い<sup>すききら</sup>せず、残<sup>のこ</sup>さず食べよう！」という気持ち<sup>きもち</sup>を強<sup>つよ</sup>くしたようです。貴重な体験<sup>たいけん</sup>となりました。



## 家族製作～竹を使った遊び道具を作りました～ Montamos um brinquedo de bambu com a família

6月15日（木）に、年少<sup>にゅうしょう</sup>の子供たちは竹ぽっくり<sup>たけぼっくり</sup>を、年中<sup>ちゅうねん</sup>の子供たちは虫取り網<sup>むしとりあみ</sup>をおうちの人<sup>うちの人</sup>と一緒に作<sup>つく</sup>りました。また、16日（金）には、年長<sup>ねんちやう</sup>の子供たちが竹馬<sup>たけうま</sup>づくりに挑戦<sup>ちかせん</sup>しました。おうちの人<sup>うちの人</sup>と会話<sup>かいわ</sup>を楽しみながら、力を合<sup>あ</sup>わせて一緒に活動<sup>かつどう</sup>することで、家族<sup>かぞく</sup>のふれあいを深<sup>ふか</sup>めることができたようです。できあがると、早速<sup>さつそく</sup>試<sup>ため</sup>してみる姿<sup>すがた</sup>も見られ、いたるところで笑顔<sup>えがお</sup>があふれていました。

